◆　賀茂農林事務所　食と農の推進計画推進戦略の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 取組課題 | 推進項目 | 2025年(令和7年）目標 |
| １ | 施設園芸等高収益作物産地の維持・拡大 | １ カーネーションの生産性向上  ・新技術導入による生産性向上  ２　ハウスみかんの生産性向上  ・新たな栽培方式とスマート技術導入による生産性向上  ３　いちごの生産安定  ・病害、障害対策による生産安定  ４　産地を担う生産者の育成  　・新規就農及び経営課題解決への伴走支援 | ・花きの産出額  46千万円  ・カーネーションの新技術導入延べ面積 　　105a  ・果実の産出額  79千万円  ・ハウスみかんの垣根仕立て栽培導入棟数　５棟  ・いちごの10a当たり収量  4,100kg  ・新規就農者数　11人/年 |
| ２ | 農地の耕作条件整備と多様な担い手の活躍による農地の維持・有効活用 | １ 優良農地確保と農地の集積・集約化  　・伊豆縦貫自動車道建設発生土を活用した基盤整備の推進  　・規模拡大志向経営体への農地集積・集約化推進  　・担い手不在区域への企業参入推進  ２　ニューサマーオレンジの生産振興  ・省力化技術導入推進  ３　河津桜切り枝の生産振興  ・切り枝の生産技術普及推進  ・生産体制構築支援  ４　直売所を核とした担い手の育成  　・農産物安定生産・供給体制構築  　・新規出荷者（半農半X等）の育成 | ・基盤整備事業の調査計画面積  23.4ha  ・担い手への農地集積面積  365ha  ・ニューサマーオレンジの省力化技術導入者数  10人  ・研修を受講して新たに出荷した人数  20人 |
| ３ | 魅力あふれる地域資源の維持・活用による交流人口の拡大 | １ グリーンツーリズムによる交流促進  　・ツーリズム組織拡大の企画を支援  　・ツアーの造成、誘客につなげるターゲット明確化活動の支援  ２　多様な団体と連携した水わさびの活用推進  　・ジオと組み合わせたツアー造成  　・持続可能な地域の運営体制の構築  ３　地域資源の維持・保全  　・多様な主体と連携した地域資源の維持・保全の推進  ４　鳥獣被害の軽減  　・鳥獣害対策の取組への支援 | ・新たな体験プログラムの造成数  40プログラム  ・ふじのくに美しく品格のある邑づくりの参画者数  3,897人  ・野生鳥獣による農作物被害金額  26百万円  ・被害防止対策のモデル集落数  13か所 |